

平成29年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 道路街路課

担当名: 街路担当

内線: 5056

(単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業		
B14	駅みちネットワークづくり (街路) 事業費 (県単)		一般会計	土木費	都市計画費	街路事業費	街路整備費		
事業期間	平成29年度～平成33年度	根拠法令	都市計画法第59条第2項			宣言項目	03 大地震など危機への備えの強化		
					分野施策	041039 埼玉の活力を高める道路ネットワークの整備			
1 事業概要			5 事業説明						
<p>駅周辺の道路は歩行者や自転車利用者が多いが、幅の狭い歩道の割合が高く、安全な道路環境が整備されていない箇所がある。</p> <p>今後の高齢化の進展や交通事故死者数の状況を踏まえ、駅周辺の道路環境を改善するため、市町村道も含めた道路ネットワークを考慮し、歩道拡幅及び新設・自転車通行空間整備等を行う。</p> <p>(1) 街路整備費 △500千円 受託の変更による事業費の減</p>			<p>(1) 事業内容 駅周辺の道路は多くの県民が通行するが、狭い歩道の割合が高いなど、道路環境が貧弱な箇所がある。また、高齢者の歩行中や自転車乗車中の死亡事故が多い現状であり、今後は急激な高齢化が予想されている。そこで、駅周辺にエリアを絞り、県管理道路と市町村道を含めた道路ネットワークを考慮し、歩道拡幅及び新設・自転車通行空間整備等を組み合わせて実施する。</p> <p>(2) 事業計画 平成29年度から平成33年度までの5年間に、駅周辺において道路環境を整備する。 都市計画道路駅東口通り線(桶川市)外3箇所</p> <p>(3) 事業効果 歩道整備により、歩行者と自動車を物理的に分離し、また自転車の通行位置を明示することにより、歩行者と自動車、歩行者と自転車の接触事故減少が図られ、安全な道路環境が整備される。</p> <p>(4) 補正予算の概要 ア 街路整備費: 受託の変更による事業費の減額補正 △500千円</p>						
2 事業主体及び負担区分 (県4/5・市1/5)									
3 地方財政措置の状況 地方道路等整備事業債 充当率90%									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	補正後の 予算額
		分担金・負担金	諸収入	県債					
決定額	△500		△500				0	750,000	
現計額	750,500	150,000	500	600,000			0		